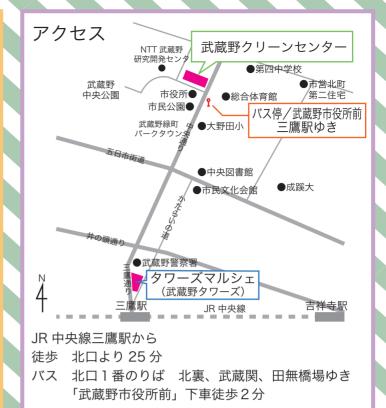
武蔵野クリーンセンターとは?

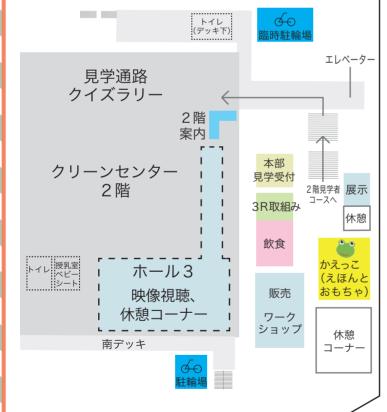


武蔵野クリーンセンターは、みなさまのお家から出る燃やす でみ、燃やさないでみ、粗大でみ、有害でみを受け入れてい る市内唯一のでみ処理施設です。

昭和59年に稼働を開始した旧クリーンセンターは、周辺住民の方々のご理解とご協力をいただきながら32年間にわたり運転を続けてきましたが、機械の耐用年数などの状況から昨年12月にその役目を終え、引き続き周辺住民の方々のご理解とご協力をいただきながら、今年の4月1日より新しいクリーンセンターが稼働しています。



会場案内



武蔵野市役所

※雨天時はクリーンセンター2階、南デッキ内に会場を変更する可能性があります。当日本部でお問い合わせください。

出店者

本部・見学受付(見学ツアー受付・総合案内)

3R取組み

- ●クリーンむさしのを推進する会(屋上菜園紹介)
- ●(一社)産業環境管理協会資源・リサイクル促進センター (容器包装リサイクルと食品口ス展示学習)
- **えほんのかえっこ** (よみおわったえほんの交換会)
- ****おもちゃのかえっこ**(つかわなくなったおもちゃの交換会)

使わなくなったおもちゃ・えほんをもってきてね

飲食

- ●緑町三丁目町会(リターナブルびんによる飲物と軽食の販売)
- ●yomo 羊毛 (国産小麦のパン、焼き菓子販売)
- ジンジャー・ブレッド・ハウス (ジンジャークッキー、スコーン、ワッフルなど国産小麦の焼き菓子販売)

販売・ワークショップ・展示

- ●**アトリエ パラム** (古布のポーチ、鍋敷き、エコたわし、新聞紙ポーチなど販売、X' mas ミニリースと紙ナフキンを使ったボール飾りづくりワークショップ)
- ●ちいさい暮らし研究所(古布を裂いて布糸にし、リクチュールする「ハレノヒコサージュ」や「髪留め」などアクセサリー小物・ビンテージ衣類などの販売、裂き布で「ドロップ ガーランド」、「咲く咲くコースター」づくりワークショップ

持物:お気に入りだった服や布 *レーヨンなどの薄めがおすすめ)

- ●エイコ ア ラ メゾン (アンティックの布や古い生地などで手作りした小物 (鍋つかみ、アクセサリー、袋もの、手作りの手帳カバー、キッチンストッカー / レジ袋や野菜を収納する袋などの販売)
- ●北欧雑貨アウトレット(ものを大切に使うための雑貨・ 掃除用具、傷あり缶詰等の販売)
- ●ものつくり工房 hicobae(リサイクルダンボール素材による鉢、自然素材で染めた手ぬぐい販売 / 古いお米や糠で作ったのりで型染め・藍などの植物染料利用)
- ●北口デザイン(クリーンセンターの歴史とエコスポットを巡る周辺まち歩きツアー。所要時間 60 分程度。当日受付)
- ●エコプラザ(仮称)の検討を進めています!(エコプラザ(仮称)の検討状況についてパネル展示、アンケートの実施など)